
仮面ライダーはまだ来ない

おいしい麦茶

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダーはまだ来ない

【Nコード】

N5189N

【作者名】

おいしい麦茶

【あらすじ】

正義の味方：そう言われてすぐ思いつくのは仮面ライダーだ。

俺は、待っていた。仮面ライダーを。だけど来なかった……

どれだけ待ってもいつまで待っても……早く来てくれよ……仮面ライダー。

俺じゃあ、もう無理だ……（変なあらすじですいません。これはオリジナルライダーものです。駄文ですので注意してください。更新も遅い……）

プロローグ（前書き）

初めまして、それではどうぞ！

プロローグ

—それは静かな夜だった—

深夜0時、普段ならカップルやサラリーマンでにぎやかな町は驚くほど静かだった。

「はあ、はあ、はあ……！」

今、その静かな町の路地裏を一人の男が走っていた。

なんだあれは？

男の頭の中はその言葉でいっぱいだった。

この男、今世間を騒がしている連続強姦魔である。被害者は十数人をこえ、未だ増え続けている。

男の運がいいのか、警察は犯人の目星すらつけられず半ば事件を放り出している状態だった。

だが、今日は間違いなくこう言えるだろう、運が悪かった、と。

「ここまで、来れば……」

わけが判らなかった。

自分はいつものように俺は獲物を探していた。最初はかなり慎重だったが、時が経つごとに俺は大胆になっていた。

今の世の中、警察は積極動こうとしない。所詮はあっちも人間ということだ。

そんな時だった、奴が現れたのは……

「はぁ、はぁ……今日は……もう帰るか……」

「……その前にやることがあるんじゃないか、犯罪者クン？」

その声に寒気が走った。

おそる、おそる顔を上げた、目の前には影がいた……いや違う、真っ赤な複眼がこっちを見ていた。

「……！」

声にならない悲鳴をあげた、いつの間にか首が締め付けられていた。苦しい、意識が遠くなる。怖い、恐い、こわい、コワイ、恐怖で涙があふれ出る。

「お前は……なん……だ……」

「……仮面ライダーだ……」

仮面ライダー？俺にはもうその言葉が理解できなかった。

「ねえ、ねえ、聞いた？例の強姦魔、捕まっただって！」

「マジ！？やった！今日からまた夜遊びできる♪」

目の前の女子が騒いでいる。朝から元気なことだ。

頭に声がかんかん響いてきて、正直つらい。もう少し静かにしてほしい。

「かったりい……」

今日も退屈な学校生活になりそうだ…

案の定、教室の中でも強姦魔の話しで持ちきりだった。

今の学生は情報が早い、熱心なことである。おかげであつという間に放課後になった。

さて、帰るとするか。

「なあ、なあ、今日ひさしぶりにゲーセン行かね？」

「おお、いいねえ。おーい矢崎！お前も行かねーか？」

声を掛けられる。生憎だが、行く気は無い。

「いや、俺はいいわ。」

「そか、しゃーねーな。」

そう言って、あの二人は教室を出て行った。一度も行った覚えはないのだが、未だに誘ってくれる。

親切な奴らだ。気が向いたら行ってやるか…いつになるかは分からないが……

「今日も暑いな……」

地球温暖化は絶賛進行中らしい、なんとかしてほしいものである。

「ん？」

道の真ん中に人ばかりができていた。かなりの量である。うちの学校の制服を着た奴らもいた、物好きな奴らだ。

「どうしたんだ？」

「おお、矢崎か。珍しいな、学校以外で会うのは。」

「だな、で何よ。これは？」

「ああ、まただよ。……一家皆殺し事件だ。」

「またか……」

一家皆殺し事件、たしかこれで五件目だ。

文字通り、家族が全員が殺されている。しかもその事件には共通点があった。

それは被害者の頭だけが見つからないのだ。頭だけが。この事から、同一犯の犯行と見て警察は調査しているのだが、犯人は捕まっていない。

「まったくだ。最近物騒だな、警察は何をしているのだ。」

「そうだな……」

だが、それは仕方の無いことだ。だってこれは……人間の仕業ではないのだから……

仮面ライダーはまだ来ない。

プロローグ（後書き）

アドバイス等、誤字報告よろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5189n/>

仮面ライダーはまだ来ない

2010年10月10日13時08分発行